

教 科	芸 術	科 目	美 術 I	単 位 数	2
履修学年	1 学年	使用教科書	高校生の美術 1 116 日文：美 I 305	履修年度	令和 2 年度
科目の 目標	美術の基礎となる、ものの見方や描写力、表現方法を様々な素材を通して身につける。 自分のイメージを絵画、彫刻、デザイン等を通して、創造的に表現できる力を養う。 表現と鑑賞を通して、美術を愛する心を育てる。				

評価 規 準	①学びに向かう力・人間性	②思考力・判断力・表現力	③知識・技能	④鑑賞の能力
	集中して授業に臨み、作品制作や課題に取り組もうとしている。	題材の狙いを理解し、構想を練ろうとしている。	主題を表すのに適した技法や方法を選んでいる。 技術や方法を工夫して効果的に表現している。	作品や作者について、感じ取り、理解する。また、そのことについて自分の言葉で表現しようとする。
評価 方 法	出席 授業態度 提出物 忘れ物等	ワークシート アイデアスケッチ等	作品等	鑑賞プリント等
	作品の完成度、目標到達の度合い、授業態度を総合的に評価する。			

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学 期	4 5	8	鉛筆デッサン	1. 鉛筆の使い方を身につける。 2. 時間をかけてより詳しく形態を把握し描く力を身につける。 3. トーンや量感について理解する。	①出席・授業態度 ③作品
	6 7	1 4	デザイン	1. デザインについて学び、彩色や構成技法を習得する。 2. 「テーマ」に沿ったデザインを制作し自分のイメージを表現する。	①出席・授業態度 ②ワークシート・アイデアスケッチ等 ③作品
2 学 期	9 10	1 6	立体構成	1. 素材に触れてその性質を観察し、目的に沿った立体デザインを考案する。 2. 手順を考えて作業し、素材に合った道具や接着方法などを工夫し選択する。	①出席・授業態度 ③作品 ④鑑賞プリント等
	11 12	1 2	デザイン	1. テーマに合ったデザインを発想・表現する。 2. マークデザインについて、色彩・構成要素の理解をし、表現する。	①出席・授業態度 ③作品 ④鑑賞プリント等
3 学 期	1 2	6	絵画	1. 美術史上の過去の作品を鑑賞し、作品の良さや美しさを感じ取る。 2. 鑑賞から自己の興味ある表現方法を探り、テーマに合わせて表現する。	①出席・授業態度 ③作品 ④鑑賞プリント等
	3	4	まとめ	1. 作品を鑑賞し 1 年間を振り返る。 2. 作品返却、片付け。	①出席・授業態度 ②プリント等